

## 1 学校教育目標

○かながえて ○めあてをもって ○たくましく 友だち思いの亀田の子

## 2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力の向上に取り組む学校</li> <li>・心の教育に取り組む学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を掲げて取り組む学校</li> <li>・体力の向上に取り組む学校</li> </ul>
○児童・生徒像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く学習する児童</li> <li>・友達を大切にする児童</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めあてをもって取り組む児童</li> <li>・健康づくりにはげむ児童</li> </ul>
○教師像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考える授業を展開する教師</li> <li>・一人一人を大切にする教師</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認め励まし伸ばす教師</li> <li>・子どもと共に汗を流す教師</li> </ul>

## 3 学校の現状及び前年度の成果と課題

### 【学校の現状】

令和3年度は、3学級減となり全校で23学級とコミュニケーション教室「かがやき教室」の編成で、全校児童数819名でスタートした。素直で、優れた能力をもつ児童が多い。一方で自己肯定感が低い児童や基本的な生活習慣が十分に定着していない児童もいる。

保護者・地域は学校に協力的である。父親を中心とした「おや亀の会」は、学校行事やPTA活動に貢献してくれている。開かれた学校づくり協議会主催「そろばん教室」の取組も子供や保護者に好評である。

### 【前年度の成果と課題】

#### ○学力の確実な向上

授業改善や朝のパワーアップタイム、放課後補充教室、家庭学習提示の工夫、ステップ学習等学力向上委員会を中心に組織的に取り組み、基礎学力の定着を図り、成果もでてきている(区調査目標通過率 国語 88.4% 算数 88%)。しかし、約12%の児童は区の目標値に達することができていない。今後も個の習熟度やつまずきに応じた指導に取組み、学力の定着を図る。図書館が改装され環境が整備された。読書に関する・意欲が高まってきている。

今後も全児童に対して基礎学力を確実に定着させると共に、思考力、表現力、学びに向かう力を高められる授業づくりに取り組んでいく。

#### ○豊かな心の育成

児童の自己肯定感・自尊感情を高めるために、自分の良さや友達の良さに気づく教育活動を重視すること。教員の人権感覚を磨き、児童に寄り添いながら豊かな心を育てられる生活指導に取り組んだ。しかし、感染防止のため行事や特別活動が制限され、計画していた教育活動が実施できないことが多かった。「自分が好き」70%→70%「よいところ・得意なことがある」91%→90%と自己肯定感・自尊感情に関する肯定的評価は昨年度とほぼ同じ結果となった。課題だった「進んであいさつ」は改善されてきた(自己評価 76%→81% 地域・保護者評価 75%→84%)。今後も「あいさつ」を励行していく。

#### ○体力の向上

教員を対象とした実技研修を実施したり、体育の授業の改善計画(感染対策を配慮してできる運動)を設定したりして、体力の向上に取り組んだ。また、休み時間には全校の取組として、持久走・短縄・長縄旬間も設定した。児童は楽しく元気に運動に取り組んでいたが、前年度の課題(投力と持久力)は克服されていない。今年度も継続して取り組んでいく。授業改善と全校での取組を充実させ体力の向上を図っていく。

4 重点的な取組事項						
	内 容	実施期間（年度）			R:令和	
		R1	R2	R3	R4	R5
1	学力向上アクションプラン	◎	◎	◎	◎	◎
2	豊かな心の育成	○	◎	◎	○	○
3	健康な体づくり、体力の向上	◎	○	○	◎	◎

### 5 令和3年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン							
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)	実施結果 (通過率結果)	コメント・課題			達成度 ◎○△●		
基礎的・基本的な学力の定着 学びに向かう力の育成		区学力調査月通過率85%以上 学期末テスト 全学年目標値通過率80%以上	令和3年度区学力調査通過率 国語 % 算数 %						
B 目標実現に向けた取組み									
新・継	アクション プラン	対象教科 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●
継続	パワーアッ プタイム	全児童 国語 算数	毎週 火、金曜日 始業前 10分	【指導体制】担任 【ねらい・目的】 既習内容の復習・確認 を行う 【使用教材】 漢字、計算等のプリント	1か月に1回、 ミニテストを 実施	ミニテスト 正答率80%以上 の児童90%以上			
継続	放課後 補充教室	区調査 国語・算数の 正答率70% 未満の児童 単元テストの 正答率70% 未満の児童	毎週金曜日 放課後20分 (教科は個 に応じて)	【指導体制】 担任＋専科＋管理職 【ねらい・目的】 つまづきをさかのぼ り個別もしくは少人 数指導(進度は個人で 異なる) 【使用教材】 ベーシックドリル 次へのステップ 等	定着度確認 テスト 6月、12月 2回実施	国語 算数 定着確認テスト 6月12月 対象児童が 正答率80%以上			

継続	家庭学習の定着	全児童	毎日	【ねらい・目的】 家庭学習の定着を目指す。学年に応じた目標時間の設定。目標時間に応じた課題の提示。提出できない児童に対しては、その日のうちに課題に取り組みさせる ※中、高学年児童は自学自習にも取り組む	宿題提出 状況調査 11月	宿題提出率 90%以上			
継続	ステップ学習	全学年 国語・算数	年30時間	【指導体制】 担任＋専科＋管理職 【ねらい・目的】 既習内容の復習や発展的内容に取り組む。 【使用教材】 国語、算数プリント	学期末テスト	学期末テスト 正答率 低学年 80%以上 中学年 80%以上 高学年 75%以上 の児童 80%以上			
新規	ICTの効果的な活用	全学年 全教科・領域	通年	【指導体制】 全教員 【ねらい・目的】 授業、学力向上の取組においてICTを効果的に活用する。 家庭学習でのeライブラリの計画的に活用する。	児童 アンケート  eライブラリ活用調査	・学年に応じたICT操作に関わる技能を身に付ける90%以上 ・ICTを活用して学習できる児童、好きな児童各80%以上 ・eライブラリの活用 授業 100% 家庭 70%以上			
継続	チャレンジスクール(サマースクール)	全学年 国語・算数 各学年 10名程度	休み期間中の10日 各日45分	【指導体制】 担任＋専科＋管理職 【ねらい・目的】 当該学年の復習と過去の学年にさかのぼったつまずきをベーシックドリル等で確認し、定着が十分でない内容の補充を行う。 【使用教材】 ベーシックドリル プリント教材	チャレンジスクール終了後テストの実施	つまずきを解消した児童 80%以上			

重点的な取組事項－２		豊かな心の育成			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
自己肯定感・自尊感情、規範意識を高める		自己肯定感に関する調査 全項目肯定的回答 85%以上			
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
自己肯定感の向上	「学校は楽しい」 自己評価 90%以上 「自分が好き」 自己評価 80%以上 「よいところがある」 自己評価 90%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい月間の取組 年3回</li> <li>・道徳授業の充実</li> <li>・「自分の好きなこと」「自分が得意なこと」へ挑戦</li> <li>クラブ、委員会活動の充実</li> <li>課外スポーツクラブ</li> <li>    琴、尺八クラブ</li> <li>    サッカー等</li> </ul>			
心を育てる生活指導、特別活動の充実	生活規律に関する 自己評価 肯定的評価 85%以上 保護者アンケート 肯定的評価 80%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童による挨拶運動の実施</li> <li>・縦割り班活動の充実</li> <li>・生活習慣調査の実施</li> </ul>			
読書活動の充実	目標冊数・目標ページ 達成 90%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書旬間 年3回</li> <li>・読み聞かせ</li> <li>・図書支援員と連携した 図書室の整備</li> <li>本の貸し出し方法の改善</li> <li>・探究学習の推進</li> </ul>			

<b>重点的な取組事項－3</b>		健康な体づくり、体力の向上			
<b>A 今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>	<b>実施結果</b>	<b>コメント・課題</b>	<b>達成度</b>
健康、体力の向上を目指す児童を育成する		運動が好き 90%以上 体力調査 前年度の結果以上 規則正しい生活習慣定着 80%以上			
<b>B 目標実現に向けた取組み</b>					
<b>項目</b>	<b>達成基準</b>	<b>具体的な方策</b>	<b>実施結果</b>	<b>コメント・課題</b>	<b>達成度</b>
健康な生活習慣の確立	運動が好き 90%以上 早寝・早起等規則正しい生活児童 80%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外遊びの奨励</li> <li>・全校体制による体育的取組</li> <li>・体力調査の結果をもとにした授業改善</li> <li>・長期休業明け生活振り返りを実施</li> <li>・養護教諭・栄養職員による食育・健康指導</li> <li>・家庭への働きかけ (保護者会、通信、HP)</li> </ul>			

## 6 まとめ

(1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

(2) 保護者や地域へのメッセージ

(3) その他 (学校教育活動全般について)